

令和3年度新潟市新津地区勤労青少年ホーム運営審議会議事録

日時	令和3年7月2日(金曜) 午前10時00分～午前10時40分
会場	新潟市新津地区勤労青少年ホーム 2Fグループ室
出席者	(委員) 佐々木委員、相坂委員、古谷委員、坂井委員、柳田委員
	(アドバイザー) 堀内秋葉区産業振興課長
事務局	秋葉区地域総務課員3名
傍聴者	0名

【内容】

1. 開会

2. あいさつ

伊藤地域総務課長補佐

3. 自己紹介

4. 施設紹介

5. 議事

(1) 令和2年度新津地区勤労青少年ホーム事業報告について

・(事務局)

【資料1】勤労青少年ホーム利用状況をご覧ください。新津地区勤労青少年ホームは、昭和58年に開館し、37年が経過しました。

グラフは昭和58年度から令和2年度までの利用者の推移を表しています。平成18年度より勤労青少年と一般の区分がなくなり、統計上一つにまとまっています。

平成19年度からは3万人を超える利用者数となっていて、利用者数は増えています。平成24年度は過去最高の37,000人の利用がありました。その理由は、新津地域学園が耐震工事により使えなくなり、代替施設として一時的に利用者が増加したためです。

平成28年度、29年度は、前年度と比較してそれぞれ3,000人以上減と大幅な減少がありました。これは、28年3月中旬から29年8月にかけて体育館棟の外壁工事による利用の制限や利用停止があったことが理由として考えられます。

令和2年度は15,808人の利用がありました。令和元年度と比較しますと、10,000人以上の減少となっています。これは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4月13日から5月31日まで臨時休館しており、その影響によるものとなります。

続いて、令和2年度の稼働率については【資料2】令和2年度利用状況報告書をご覧ください。体育館は59.3%、料理講習室1.1%、集会室38.6%、音楽室47.7%、グループ室9.4%、講習室（和室）16.0%、全体の稼働率は28.7%となっています。

参考までに秋葉区内の他の施設の稼働率は、荻川コミュニティセンターが32.8%、小合地区コミュニティセンターが18.4%、金津地区コミュニティセンターが37.9%、新津駅前の新津地域交流センターが37.9%、新関コミュニティセンターが23.4%、小須戸まちづくりセンターが22.7%となっています。この数字から、新津地区勤労青少年ホームの稼働率は区内の他の施設と同等と言えます。

利用者の内訳については、登録団体が66%、一般の利用者が30%、市役所等の関係が4%でした。

続きまして、施設の利用にも大きな影響がありました、新型コロナウイルス感染拡大防止について、これまでの施設対応をご説明させていただきたいと思います。

【資料3-1】「勤労青少年ホーム月別利用者数」をご覧ください。こちらのグラフは、平成30年度からの月別利用者数をまとめたものになります。平成30年度、令和元年度はおおむね同じような推移となっており、ひと月の利用者数は平均2,000人程度となっていますが、令和2年3月以降は、利用者が大幅に減少しています。新型コロナウイルスの感染拡大防止策の影響によるものです。

当施設での新型コロナウイルス感染拡大防止対策としましては、令和2年3月4日から4月12日までは、体育館の利用を休止しまして、併せて他の貸室についても利用の自粛をお願いしていました。4月13日から5月末までは臨時休館としておりまして、再び開館したのが6月1日となっております。利用再開後は、利用ガイドラインに基づき運営しています。

参考としまして、6月1日の利用再開後の対応についてもご紹介をさせていただきます。【資料3-2】新潟市コミュニティセンター・コミュニティハウス利用ガイドラインをご覧ください。こちらは、新潟市のコミュニティ施設に共通のガイドラインです。ガイドラインには、施設利用の際にご注意いただきたい点等が記載されておりまして、主な内容は、手洗いや消毒の徹底、密集・密接・密閉の三つの密の回避、また、活動参加者の把握をお願いするものとなっています。こちらを利用者の方にご案内し、ガイドラインに沿った利用をしていただいています。

また、利用者が感染症対策の注意点を確認したうえで、利用ができるよう、みなさまにチェックリストをお渡ししています。【資料3-3】をご覧ください。こちらが「新型コロナウイルス感染症対策チェックリスト」になります。表面は、注意事項を確認できるチェック欄となっておりまして、裏面が活動参加者の名簿を作成できるようになっています。このチェックリストは活動終了後1か月、各団体が保管していただくようお願いをしております、感染があった場合に追跡ができるよう対策をしています。

施設管理者の方でも、ガイドラインの案内のほかに、消毒液の設置やこまめな換気の徹底、消毒のための用具の貸し出し等を行っています。

以上が事業報告になります。

・(佐々木会長)

今の説明に対しまして、ご質問等がありましたらお願いいたします。

・(佐々木会長)

資料3-2、2(2)に記載されている『部屋の定員の概ね1/2の人数で開

催する』とあるが、部屋の定員とは、配布された施設紹介に記載された人数と認識してよいか。

・(事務局)

はい、そのとおりです。

・(堀内産業振興課長)

報告の中で、利用者の内訳について、登録団体が66%、一般の利用者が30%、市役所等が4%とあったが、登録団体数はどのくらいの数あるのか。

・(事務局)

登録団体としては、公民館にて社会教育登録団体とされている団体が多数いるほか、新津東部コミュニティ協議会の構成団体として新津地区勤労青少年ホームのみの登録団体としている団体が少数あります。

・(佐々木会長)

他にございませんでしょうか。ないようであれば、次の議事に移りたいと思いますがよろしいでしょうか。つづいては令和3年度勤労青少年ホーム事業計画についてです。事務局お願いします。

(2) 令和3年度新津地区勤労青少年ホーム事業計画について

・(事務局)

【資料4】事業計画【資料5】新潟市新津地区勤労青少年ホーム施設管理をご覧ください。

指定管理者は、新津第二小学校区の新津東部コミュニティ協議会で、事務局長が1名、職員が6名の体制です。

日常業務としまして、施設及び設備等の維持管理、開錠、施錠等の管理、建物・設備及び物品(備品)の管理保全、室内及び敷地内の整理整頓・清掃・安全点検と施設利用の受付・許可、利用受付及び利用許可書の発行、利用者人数の記録、利用者への情報提供、利用者への適正利用の指導を行っています。業務にあたっては、個人情報の保護の徹底に努めています。

予算については、施設の維持管理のための経費として市からの指定管理料を受け取り、指定管理料から人件費、光熱水費、清掃等の委託料を支出しています。

続きまして【資料6】新津地区勤労青少年ホームまちづくりセンターイメージをご覧ください。新津地区勤労青少年ホームのまちづくりセンターとしてのイメージを図に表わしたものになります。

住民主体による地域課題の解決のための活動や地域の自主的・自立的な活動や交流の促進の場として、勤労青少年ホームの機能を有しながら、まちづくりセンターとしての機能を活かしていき、地域の活動の拠点となればと考えています。

以上、令和3年度事業計画となります。

・(佐々木会長)

それでは、今の説明に対して、ご質問等がありましたらお願いいたします。ないようであれば次の議事に進みたいと思います。

(3) その他

- (佐々木会長)
意見交換とのことですので、施設の運営に関すること等ご意見がありましたら、お願いいたします。
- (古谷委員)
コロナ対策も万全であり、清掃も行き届いていますし、とても綺麗で使いやすいです。
- (相坂委員)
受付の方も感じ良く、丁寧で使いやすい。ただ、入り口に手すりがあると助かる。可能であればつけていただきたい。
- (事務局)
安全確保は大切なので、検討させていただきたい。
- (柳田委員)
資料5に予算とあるが、予算・決算の数字はないのか。
- (事務局)
口頭での回答になりますが、予算は、指定管理料として市から9,999,000円があります。大まかな内訳として、人件費が5,755,000円、光熱水費が2,088,000円、指定管理者が行えないような機械警備や点検などの委託費、小さな修繕の費用としての管理費が2,156,000円です。対して、決算は、収入が利息含め9,999,010円、支出が合計8,891,584円、差引1,107,426円となります。不足することなく施設の運営ができました。
- (佐々木会長)
ほかにございませんか。ないようであれば議事は以上とさせていただきます。

6. 閉会